

付録 1-1 排出企業へのアンケート票

～ご担当者の皆様へ～

廃木材処理状況についての御教示のお願い

残暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私、滋賀県立大学 環境科学部 四回生の飴村紘造と申します。現在、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科金谷研究室で行っております卒業研究

『工場における廃木材の処理・リサイクルの現状把握と利用拡大促進の提案』の一環として、廃木材を排出されている企業様を対象に、その実施状況についてアンケート調査より把握させていただきたいと考えております。

つきましては、ご多用中のところ、お手数をおかけしまして誠に恐縮ですが、どうか趣旨をご理解いただき、お答えいただける範囲で結構ですので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお勝手ながら、この調査票は同封の返信用封筒で 2012年 9月 24日までにご返信いただければ幸いに存じます。

またご教示いただきました情報につきましては、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

何卒、宜しくお願い申し上げます。

2012年 8月 24日

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科
金谷研究室

教授 金谷健

四回生 飴村紘造（調査担当者）

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

E-mail : cc_kou8911@yahoo.co.jp

<質問項目>

問1 以下より、貴社の該当業種に◎をお付け下さい。なお、複数該当される場合は主な業種に◎を、それ以外の業種には○をお付け下さい。(回答例ご参照)

<回答例>

◎①木工業 ◎②木製品 ③木材商 ◎④家具製造 ⑤製材業 ⑥建具
⑦挽物業 ⑧建設業 ⑨その他 ()

①木工業 ②木製品 ③木材商 ④家具製造 ⑤製材業 ⑥建具
⑦挽物業 ⑧建設業 ⑨その他 ()

問2 現在、貴社が排出時に分別されている廃木材の種類、及び、そのおよその年間排出量をお教えてください。また、各廃木材の処理方法を以下のア～オより一つお選び下さい。(回答例ご参照)

<回答例>

廃木材 (端材 (不純物なし)) 年間排出量 (○トン/年 or △m³/年)

ア: 資源として利用 (業者が貴社に回収に来る)
イ: 資源として利用 (貴社が業者に引き渡しに行く)
ウ: 廃棄物として処理 (業者が貴社に回収に来る)
エ: 廃棄物として処理 (貴社が業者に引き渡しに行く)
オ: その他 ()

<A> 廃木材 () 年間排出量 ()

ア: 資源として利用 (業者が貴社に回収に来る)
イ: 資源として利用 (貴社が業者に引き渡しに行く)
ウ: 廃棄物として処理 (業者が貴社に回収に来る)
エ: 廃棄物として処理 (貴社が業者に引き渡しに行く)
オ: その他 ()

 廃木材（ ） 年間排出量（ ）

ア：資源として利用（業者が貴社に回収に来る）

イ：資源として利用（貴社が業者に引き渡しに行く）

ウ：廃棄物として処理（業者が貴社に回収に来る）

エ：廃棄物として処理（貴社が業者に引き渡しに行く）

オ：その他（ ）

<C> 廃木材（ ） 年間排出量（ ）

ア：資源として利用（業者が貴社に回収に来る）

イ：資源として利用（貴社が業者に引き渡しに行く）

ウ：廃棄物として処理（業者が貴社に回収に来る）

エ：廃棄物として処理（貴社が業者に引き渡しに行く）

オ：その他（ ）

<D> 廃木材（ ） 年間排出量（ ）

ア：資源として利用（業者が貴社に回収に来る）

イ：資源として利用（貴社が業者に引き渡しに行く）

ウ：廃棄物として処理（業者が貴社に回収に来る）

エ：廃棄物として処理（貴社が業者に引き渡しに行く）

オ：その他（ ）

<E> 廃木材（ ） 年間排出量（ ）

ア：資源として利用（業者が貴社に回収に来る）

イ：資源として利用（貴社が業者に引き渡しに行く）

ウ：廃棄物として処理（業者が貴社に回収に来る）

エ：廃棄物として処理（貴社が業者に引き渡しに行く）

オ：その他（ ）

<F> 廃木材（ ） 年間排出量（ ）

ア：資源として利用（業者が貴社に回収に来る）

イ：資源として利用（貴社が業者に引き渡しに行く）

ウ：廃棄物として処理（業者が貴社に回収に来る）

エ：廃棄物として処理（貴社が業者に引き渡しに行く）

オ：その他（ ）

問3 問2の<A>~<F>で、各廃木材の引き取り業者様の名前（可能であれば）、若しくは、業種及びそこでの廃木材の使用方法・その業者様のおおよその立地場所（ご教示可能な範囲で）をお教え下さい。また、その業者様と取引を始められた時期も差し支えなければお教え下さい。（回答例ご参照）

なお、貴社と引き取り業者様との関係につきましては、統計的に処理させていただきますので、皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。

<回答例> 業者名（ ○×産業株式会社 ） 業種（ 畜産業 ）
立地場所（ △県□市×町 ）
廃木材の使用方法（ 牛舎での敷物 ）

<A> 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

<C> 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

<D> 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

<E> 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

<F> 業者名（ ） 業種（ ）
立地場所（ ）
廃木材の使用（ ）

問5 問2の<A>~<F>で、各廃木材の引き渡しにおける代金について a~c より一つお選びください。また、その代金による貴社の経営への影響についても v~z より一つお選び下さい。

<A>

(代金について)

a: 引き取り業者側から代金を頂く b: 引き取り業者側に代金を支払う c: 無償

(影響について)

v: 経営への影響: w: とても大きい x: 大きい y: 少ない z: 特に影響なし

(代金について)

a: 引き取り業者側から代金を頂く b: 引き取り業者側に代金を支払う c: 無償

(影響について)

v: 経営への影響: w: とても大きい x: 大きい y: 少ない z: 特に影響なし

<C>

(代金について)

a: 引き取り業者側から代金を頂く b: 引き取り業者側に代金を支払う c: 無償

(影響について)

v: 経営への影響: w: とても大きい x: 大きい y: 少ない z: 特に影響なし

<D>

(代金について)

a: 引き取り業者側から代金を頂く b: 引き取り業者側に代金を支払う c: 無償

(影響について)

v: 経営への影響: w: とても大きい x: 大きい y: 少ない z: 特に影響なし

<E>

(代金について)

a : 引き取り業者側から代金を頂く b : 引き取り業者側に代金を支払う c : 無償

(影響について)

v : 経営への影響 : w : とても大きい x : 大きい y : 少ない z : 特に影響なし

<F>

(代金について)

a : 引き取り業者側から代金を頂く b : 引き取り業者側に代金を支払う c : 無償

(影響について)

v : 経営への影響 : w : とても大きい x : 大きい y : 少ない z : 特に影響なし

問6 問2の<A>~<F>で、過去に廃棄物として処理（焼却など）していた廃木材がありましたらその時期を含めてお教え下さい。また、その廃木材を廃棄物として処理されなくなった理由も差し支えなければお教え下さい。（回答例ご参照）

<回答例> 廃木材（ 合成木材 ） 時期（ 1995年～2004年 ）
理由（ 廃棄物として処理するには処理費用が高く、
新たなに良い条件で引き取っていただける
業者様との出会いがあったため ）

<X>廃木材（ ） 時期（ ）
理由（ ）

<Y>廃木材（ ） 時期（ ）
理由（ ）

<Z>廃木材（ ） 時期（ ）
理由（ ）

問7 問2の(ウ)(エ)を選択された方は、廃棄物処理業者に引き渡される理由を a~e よりお選びいただき、その廃木材の種類をお教え下さい。

(ア) 廃木材 ()

- a: 周りに引き取り業者がない
- b: 廃木材の排出量が少ないため引き取ってくれない
- c: 分別をあまりおこなっていないため
- d: 廃棄物として処理をした方が、コストが安い
- e: その他 ()

(イ) 廃木材 ()

- a: 周りに引き取り業者がない
- b: 廃木材の排出量が少ないため引き取ってくれない
- c: 分別をあまりおこなっていないため
- d: 廃棄物として処理をした方が、コストが安い
- e: その他 ()

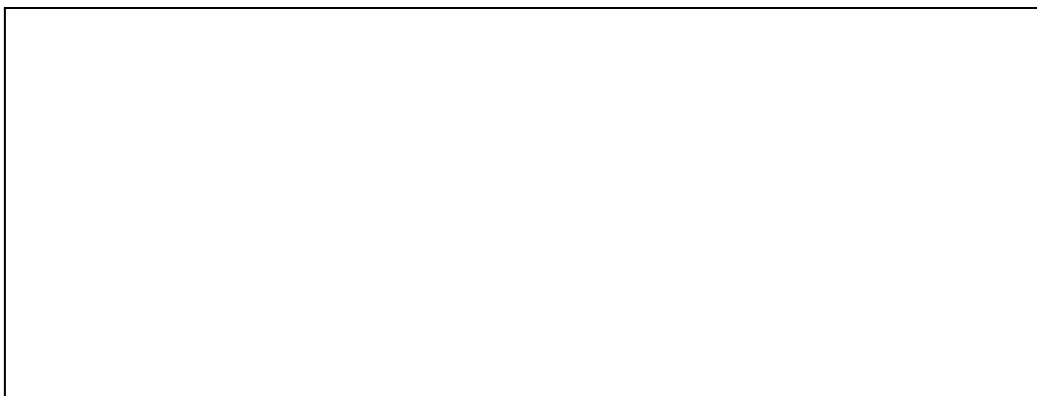
(ウ) 廃木材 ()

- a: 周りに引き取り業者がない
- b: 廃木材の排出量が少ないため引き取ってくれない
- c: 分別をあまりおこなっていないため
- d: 廃棄物として処理をした方が、コストが安い
- e: その他 ()

問8 貴社が廃木材を扱われる上で問題だと感じられている点をお教え下さい。



問9 問8で感じられている問題点に対して、どのようにすれば解決できるとお考えですか。



<貴社名を載せることについて>

本研究において項目により貴社名を載せていただきたい場合があります。貴社名を載せることに問題のある項目に○をお付け下さい。○を付けていただいた項目につきましては統計的に処理させていただきますので、皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。

問1 ()

問2

A () B () C () D () E () F ()

問3

A () B () C () D () E () F ()

問4

A () B () C () D () E () F ()

問5

A () B () C () D () E () F ()

問6

X () Y () Z ()

問7

ア () イ () ウ ()

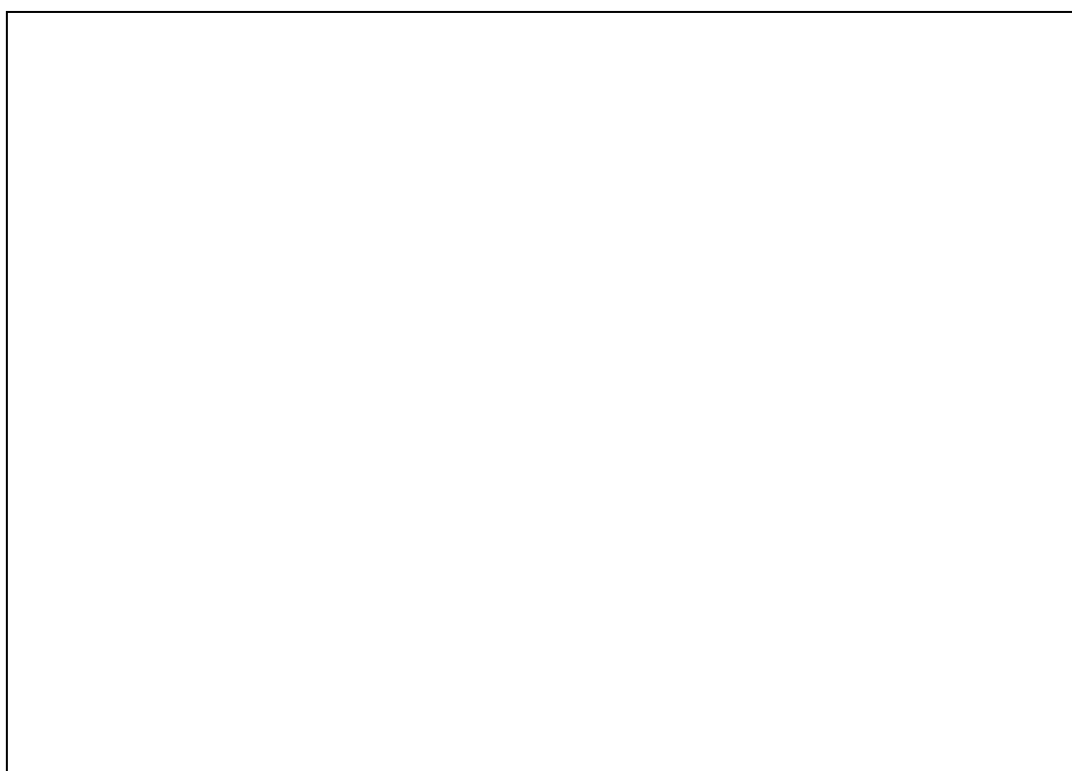
問8 ()

問9 ()

質問は以上です。

長いお時間、面倒な質問にお答えいただき、ありがとうございます。この結果は、大切に使用させていただきます。また、関係資料がございましたら、差し支えない範囲で同封して頂ければ大変有り難く存じます。

最後に、この調査に関してのご感想・ご意見などがございましたら、以下にご記入いただければ幸いです。



アンケートにご協力いただき、有り難うございました。

付録 1-2 引き取り企業へのアンケート票

～ご担当者の皆様へ～

廃木材処理状況についての御教示のお願い

晩秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私、滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 四回生の飴村紘造と申します。

現在、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科金谷研究室で行っております卒業研究にて『工場から排出される廃木材』に関する研究しており、その一環として、廃木材を引き取られている業者様を対象に、その引き取りの状況をアンケート調査より把握させていただきたいと考えております。

つきましては、ご多用中のところ、お手数をおかけしまして誠に恐縮ですが、どうか趣旨をご理解いただき、お答えいただける範囲で結構ですので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお勝手ながら、この調査票は同封の返信用封筒で 2012年 12月 10日までにご返信いただければ幸いに存じます。

またご教示いただきました情報につきましては、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

何卒、宜しくお願い申し上げます。

2012年 11月 19日

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科
金谷研究室

教授 金谷健

四回生 飴村紘造（調査担当者）

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

E-mail : cc_kou8911@yahoo.co.jp

会社名 : _____

創立年 : _____

ご担当者様 : _____

TEL : _____ FAX : _____

E-Mail : _____ @ _____

業種

(_____)

業務内容

(_____)

なお、調査にご協力いただいた皆様には、卒業論文完成後（2013年3月中旬頃）に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。アンケート結果の返送を希望されますか。

（ はい ・ いいえ ）

希望される方は、郵送とメール添付どちらがよろしいでしょうか。

（ 郵送 ・ メール添付 ）

<質問項目>

問1 現在、貴社が廃木材の取引を行われておりますおおよその企業数を下記のA~Fよりお選びいただき、その取引先の業者様の業種を下記のア~クよりお選び下さい。(複数可) また、A~Fの企業数でFの50社以上と答えられた方は、大まかな数で結構です。取引企業数をご教示ください。

また、取引業者様の業種の横の< >内に廃木材取引が多い業種順に番号をご記入下さい。(回答例ご参照)

<回答例>	
取引企業数	
A : 1~10 社	B : 11~20 社
C : 21~30 社	D : 31~40 社
E : 41 社~50 社	F : 51 社以上(120 社ほど)
取引業者様の業種	
ア : 林業	< >
イ : 製材業	< ① >
ウ : 木材商	< ③ >
エ : 建設・建築業	< >
オ : 木製品製造業 (木工業・家具業など)	< ② >
カ : その他① ()	< >
キ : その他② ()	< >
ク : その他③ ()	< >

取引企業数

A : 1~10 社 B : 11~20 社 C : 21~30 社 D : 31~40 社
E : 41 社~50 社 F : 51 社以上 ()

取引業者様の業種

業種	順番
ア : 林業	< >
イ : 製材業	< >
ウ : 木材商	< >
エ : 建設・建築業	< >
オ : 木製品製造業 (木工業・家具業など)	< >
カ : その他① ()	< >
キ : その他② ()	< >
ク : その他③ ()	< >

問2 現在、貴社で取り扱われている若しくは取り扱うことが可能な廃木材を以下のア～コよりお選び下さい。(複数可) また、問1と同じく< >内に貴社で取り扱われている廃木材を多い順に番号をご記入下さい。

*不純物(釘・塗料・接着剤など)

	順番
ア: 端材(不純物無し)	< >
イ: 端材(不純物あり)	< >
ウ: おが屑など(不純物無し)	< >
エ: おが屑など(不純物有り)	< >
オ: 合成木材(パーティクルボードなど)	< >
カ: 木皮	< >
キ: 林地残材	< >
ク: 廃木材関係であれば全て可能	< >
ケ: その他①()	< >
コ: その他②()	< >
サ: その他③()	< >

問3 現在、貴社で引き取ることが不可能な廃木材がありますか。特になければAの「特になし」に○を、ある場合はBのア～サよりお選びいただき、お手数ですがその理由も付けてご教示下さい。

A: 特になし

B: ある

	理由
ア: 端材(不純物無し)	< >
イ: 端材(不純物あり)	< >
ウ: おが屑など(不純物無し)	< >
エ: おが屑など(不純物有り)	< >
オ: 合成木材(パーティクルボードなど)	< >
カ: 木皮	< >
キ: 林地残材	< >
ク: 廃木材関係であれば全て可能	< >
ケ: その他①()	< >
コ: その他②()	< >
サ: その他③()	< >

問6 貴社が排出側へ廃木材を引き取りに行かれる場合、一度に引き渡して頂かなければならない最低引き取り量や年間の最低引き取り回数などは存在しますでしょうか。存在する場合はそのおおよその最低引き取り量や回数をご教示下さい。

<○m³/一度につき or △回/年 など>

・特になし

・ある

()

問7 上記問6に関してご教示下さい。もし、比較的隣接した複数の少量排出の企業が存在し、それらの合計排出量が上記問6の最低引き取り量に達している場合は、引き取りが可能でしょうか。また、「A：はい」の場合は貴社の望む隣接距離・廃木材の種類などの条件を、「B：いいえ」の場合はその無理な理由をご教示下さい。

A：はい

()

B：いいえ

()

C：その他

()

問 8 現在、貴社で他社から引き取っています廃木材の年間引き取り量を、大まかで結構
ですのでご教示下さい。(○t/年 or △m³/年 など)

()

問 9 貴社では、現在引き取られている以上の廃木材を引き取ることは可能でしょうか？

A: まだまだ可能 B: 少しなら可能 C: 不可能 D: その他()

問 10 貴社が排出側へ廃木材を引き取りに行かれる場合以外にも、排出側から貴社への
廃木材の直接持ちこみは可能でしょうか。

ア: 可能 イ: 不可能 ウ: その他()

問 11 貴社が排出側と廃木材を取引する際にかかる代金について、現在、貴社が行われ
ています代金受け渡し方法を「排出側から代金を頂く」「排出側に代金を支払う」「無
償」の3つのうちからお選び下さい。(複数可)

ア: 排出側から代金を頂く イ: 排出側に代金を支払う ウ: 無償

問 12 問 10 での代金の受け渡し方法は一つだが、条件によっては受け渡し価格に違いが
ある場合や、受け渡し方法で2つ以上に○を付けられた方にお尋ねします。条件に
よっては変わる価格の変動や受け渡し方法の違いの原因となる理由を以下よりお選
び下さい。(複数可)

A: 取引する廃木材の種類の違いによって
B: 引き取りに行く際の移動距離の違いによって
C: その他()

問 13 廃木材取引を行うために行われている営業活動についてお尋ねします。現在、貴社から行われております排出側との新規取引営業はどの程度行われていますか。また、逆に排出側からの営業活動は貴社にどの程度来られますか。

<○回/月 or △回/年など>

貴社からの新規営業活動

()

排出側からの新規営業活動

()

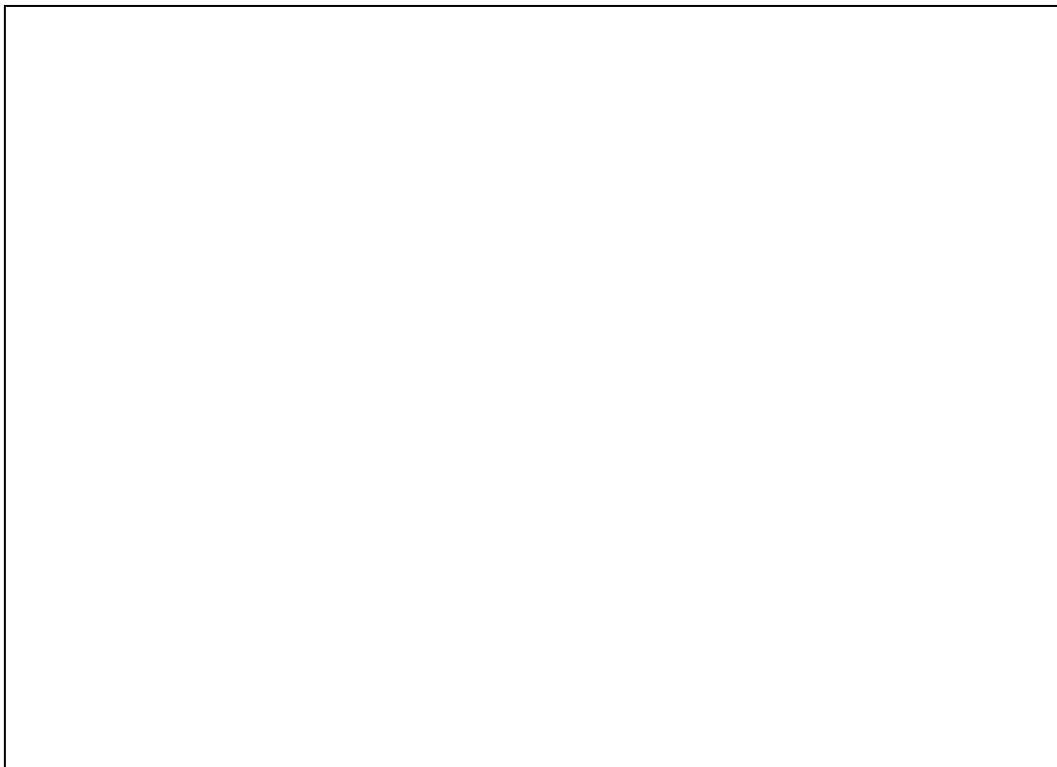
問 14 貴社が廃木材を引き取られる、若しくは処理をされる上で問題だと感じられている点をお教え下さい。

問 15 問 14 で感じられている問題点に対して、どのようにすれば解決できるとお考えですか。

質問は以上です。

長いお時間、面倒な質問にお答えいただき、ありがとうございます。この結果は、大切に使用させていただきます。また、関係資料がございましたら、差し支えのない範囲で同封して頂ければ大変有り難く存じます。

最後に、この調査に関してのご感想・ご意見などがございましたら、以下にご記入いただければ幸いです。



アンケートにご協力いただき、有り難うございました。